

平成 31 年度 第 1 回 可美中学校運営協議会 議事録

- 1 開催日時 2019 年 4 月 22 日（月）13：30～15：30
- 2 場 所 可美中学校 会議室
- 3 出席委員 校長（杉山真也） 学校担当（中村里恵） 教頭（吉山幸洋）
鵜飼愛子（副会長） 岡本眞理（コーディネーター）
金原元康 中村裕康 中村淳子 小野田康弘
浜松市教育委員会総務課 3 名
- 4 欠席委員 竹内良昭（会長） 小出誠
- 5 傍聴者氏名
- 6 審議事項
 - ① 委嘱書伝達
 - ② コミュニティ・スクールの説明
 - ③ 本年度の学校経営方針について
 - ④ 協議

①委嘱書伝達

会長 竹内さん、副会長 鵜飼さん でした承を得られた。

③学校経営方針について

中村裕康さん：昔から同じ顔ぶれという話があったが、可美もアパートなども増え、一概には言えないが変化してきている。元々の人と外からの人と半々ではないか。

鵜飼さん：スマホの普及などで会話ができない人が増えている。子供の世界観が小さくなっている。授業参観で見たグループでの話し合いはよかった。自分の意見を言える子供を育ててほしい。

小野田さん：PTA 桃の里委員をやらせてもらって、子供たちには人を思う気持ちが結構あることに気付いた。人を大切にすることが芽生えていると思う。ボランティアもよくやっている。これは地域とうまくやっていくポイントになる。

鵜飼さん：それは嬉しいですね。

④協議

校長より、コミュニティスクールでの活動で取り組んでみたいこと（A：可美出身の池野文昭さんの紹介とできればお招きして講演会を開きたい B：2 年生の職場体験学習の体験先の発掘をお願いしたい C：3 年生の入試の面接対策として、面接練習をやってくれる

方を募りたい) について提案があった。

A：池野さんの件

校長：可美出身の池野さん（スタンフォード大学主任研究員）を招聘したい。

小野田さん：実家は可美にあるので、時々帰ってきている。自分が一つ年下の後輩で剣道部も一緒だった。浜松やらまいか大使にもなっている。私が声掛けをします。

校長：そうしたら岡本さんにつないでください。

B：職場体験の件

校長：2学期に職場体験が行われるが、これまでは教員が受け入れ先の職場を探していた。可美中の生徒に広い世界を知ってもらうためにも、委員の皆さんに協力を願いたい。

小野田さん：みつわ自動車は他の中学校から来てるけど可美中はいいの？と言ってきてくれている。

鵜飼さん：私の関係の杉浦建築を入れておいて。

C：面接練習の件

校長：地域の方に面接練習をしていただきたい。子供たちが緊張感を持って練習ができるようにしたい。

鵜飼さん：リタイアした方を探せば、いらっしゃるのではないか。

委員より一言

中村淳子さん：可美の良いところを残しつつ、新しく入ってきた人たちとうまくやっていきたい。

金原さん：今年は自治会の副会長・会計をやっている。地域の祭りも子供たちが参加し、他地区との合同開催を考えている。祭りは子供が活動できる場のひとつ。子供を育てていく仕組みとして、健全に進められていくのが大事。

校長：地域は地域でいろんな活動をしてきている。学校も変わってきていて部活動の朝練習も無くした。

岡本さん：校長からの依頼と可美中が大好きなので、コーディネーターを引き受けた。先日の説明会では分からなかったことが今日の会合で見えてきた。何とかやっつけていけるかなと思っている。みんなでよりよい可美をつくっていききたいと思っている。職場体験については、中心部を当たっている。

校長：これからも応援をいただけるととても有り難いです。

平成 31 年 4 月 22 日